

○学校法人東京電機大学情報セキュリティガイドライン（学生編）

発信 学校法人東京電機大学情報セキュリティ統括本部

所管 情報セキュリティ統括実施機関（総合メディアセンター）

第1節 はじめに

この学生編は、「情報セキュリティガイドライン（共通編）」をもとに、学生のみなさんが大学生活や学修活動で特に気を付けてほしいことをまとめたものです。デジタル技術は学びを豊かにする大切な道具です。一人ひとりがルールとマナーを守り、安全に活用していきましょう。

また、日頃の諸活動において、情報セキュリティインシデント又はそのおそれを認めた場合は、速やかに TDU-CSIRT が定める窓口へ報告するとともに、TDU-CSIRT 及び情報セキュリティ統括実施機関（総合メディアセンター）の対応に協力してください。また、必要に応じて、当該情報システムの情報システム管理責任者にも報告しましょう。

第2節 学生生活

概要

大学生活では、学内ネットワーク、大学メール、スマートフォン、SNS など、多くのデジタルサービスを利用します。これらは便利な反面、使い方を誤ると自分だけでなく周囲にも影響を与えることがあります。自分の情報や友人の情報を大切にし、安心して学生生活を送るために、安全で責任ある情報利用を心掛けましょう。

利用者の行動基準

- 大学から配付されたアカウントやパスワードは大切に管理し、他人に教えたり使わせたりしないようにしましょう。
- 大学のネットワークやメールは、ルールを守って利用しましょう。
- SNS では、自分や他人の個人情報、大学に関する情報の公開に十分注意しましょう。
- スマートフォンやパソコンは、OS やアプリを最新の状態に保ち、安全に利用しましょう。
- 不審なメールや Web サイトには十分注意しましょう。
- 困ったことや不安なことがあれば、一人で判断せず教職員へ相談しましょう。

※ 詳細は「情報セキュリティガイドライン（共通編）」及び関係規程を参照してください。

第3節 学修活動

概要

授業や実験、演習では、LMS やクラウドサービスなどを利用して学びを進めます。これらのサービスを正しく使うことは、自分の学びを守ることにもつながります。デジタル技術や生成 AI は学修を支える便利な道具です。内容をよく確認し、自分で考えながら活用することを心掛けましょう。

利用者の行動基準

- LMS など大学が提供する教育支援システムを適切に利用しましょう。
- 授業資料や教材は、著作権や利用ルールを守って利用しましょう。
- レポートや課題では、引用ルールを守り、自分の考えを大切にしましょう。
- 生成 AI を利用するときは、回答をうのみにせず、自分で内容を確認しましょう。
- 個人情報や限定公開情報、非公開情報は生成 AI などへ入力しないようにしましょう。
- 学修活動で情報セキュリティ上の困ったことがあれば、教職員へ相談しましょう。

第4節 研究活動

概要

卒業研究や研究室での活動では、研究データや実験結果など大切な情報を扱います。研究活動は学びの集大成です。情報を適切に取り扱い、信頼される研究活動を心掛けましょう。共同研究や学外での活動では、大学や研究室のルールを守り、未公表の情報や他者から預かった情報を大切に扱うことが必要です。

利用者の行動基準

- 研究データや実験結果は適切に保存し、バックアップを取りましょう。
- 未公表の研究成果や研究室の情報を無断で公開しないようにしましょう。
- 共同研究や実習では、担当教員や研究室のルールを守りましょう。
- 研究活動で生成 AI を利用する場合は、機密情報や未公表データを入力しないようにしましょう。
- 研究活動で情報セキュリティ上の困ったことがあれば、教職員へ相談しましょう。

第5節 デジタルサービスの利用

概要

クラウドサービスや生成 AI などのデジタルサービスは、学びを支える便利な道具です。安全に利用することで、より効果的に学修や研究を進めることができます。利用す

るときは、個人情報や大学の情報を守りながら、サービスの特徴を理解して活用しましょう。

利用者の行動基準

- 大学が提供又は承認したサービスを利用するようにしましょう。
- 個人情報や限定公開情報、非公開情報は、クラウドサービスや生成 AI へ安易に入力しないようにしましょう。
- 生成 AI の回答は参考情報として活用し、自分で内容を確認しましょう。
- サービスの利用条件や著作権などのルールを守りましょう。
- 不審な動作やトラブルに気付いたときは、教職員へ相談しましょう。

第 6 節 図書館サービスの利用

概要

図書館が提供する電子ジャーナル、電子書籍、文献データベースなどは、学修や研究を支える大切な情報資源です。ルールを守って利用することで、多くの人が安心して利用できます。図書館サービスを上手に活用し、自ら学び続ける力を身に付けましょう。

利用者の行動基準

- 電子ジャーナルや電子書籍は、教育・学修・研究の目的で利用しましょう。
- 利用規約や著作権を守って利用しましょう。
- 大量のダウンロードや自動取得など、契約で禁止されている利用は行わないようにしましょう。
- 大学から付与されたアカウントを他人と共有しないようにしましょう。
- 利用方法が分からないときや問題に気付いたときは、図書館職員や教職員へ相談しましょう。

第 7 節 学生としての責務

概要

大学で身に付ける情報モラルや情報セキュリティの考え方は、社会に出ても役立つ大切な力です。一人ひとりの行動が、自分だけでなく、友人や大学全体を守ることにつながります。安全で責任ある情報利用を心掛け、信頼される技術者・職業人を目指しましょう。

利用者の行動基準

- 大学のルールや社会のルールを守って情報を利用しましょう。
- 相手の立場やプライバシーを尊重しましょう。
- 情報モラルを身に付け、安全なデジタル活用を心掛けましょう。
- 情報セキュリティに関する研修や学びの機会を積極的に活用しましょう。

- 情報セキュリティ上の困ったことやトラブルに気付いたときは、一人で抱え込まず教職員へ相談しましょう。